

iQ Praxis G300



技術仕様

IQ PRAXIS G300

一般仕様	
光出力	3,500 ANSIルーメン
輝度均一性	輝度統一：総スクリーン面積の95 %以上
LCD パネル	マクロレンズアレイ搭載、解像度1024×768ピクセル（アスペクト比4:3）のアクティブマトリックス1.3インチXGAポリシリコン液晶パネル×3画素欠陥を最小限に抑えるため液晶パネルを選択
解像度	1024×768（ネイティブ）
ランプ	最大光出力を発揮するよう位置調整済みのランプハウジング入り200W UHPランプ×2 通常寿命：1 ランプあたり1500時間 デュアルランプモードで1500時間、シングルランプモードで1セットあたり最大3000時間
レンズ	投射距離比（投射距離／スクリーンサイズ比）が0.85:1（リアスクリーンへのオンアクシス投射専用に設計され、投射距離比が非常に短い）または、7.0:1（長焦点）の固定焦点レンズ 投射距離がスクリーン幅の1.3-1.8、1.9-2.6、3.0-6.0倍となる可変焦点レンズ
対応スクリーンサイズ	1～6 m/3～20 ft
コントラスト	400:1以上（フルホワイト／フルブラック）
走査周波数	水平：15 kHz～110 kHz 垂直：25 Hz～150 Hz
互換性	iQPraxis G300は、以下に対応します。 ・コンポジット、S-VHS、コンポーネント、RGB形式における現行のすべてのビデオソース（PAL、SECAM、NTSC） ・現在提唱されているすべてのHDTV規格、テレビ向け拡張・改良規格（1080i、720p） ・VGA、SVGA、XGA、SXGAからUXGAまですべてのコンピュータグラフィックス形式 ・ほとんどのMacintoshコンピュータ ・75 Hzで解像度1600x1200ピクセルまでの電子ワークステーション ・ピクセルクロック160MHzまでのほとんどのコンピュータソース ・SXGAまでのDVIソース
入力	以下に使用する設定可能5線入力（BNC）×1： コンポジットビデオ、Sビデオ、コンポーネントビデオ、RGBHV、RGBS、RGsB コンポジットビデオ（BNC）×1 Sビデオ入力×1（4ピン・ミニDIN）（BNCと組み合わせた場合、最大3本のSビデオを接続可能） VGA入力×1（D15端子） DVI入力×1（デジタルビジュアルインタフェース）
寸法 幅×長さ×高さ	ケーブルバスケット付きプロジェクター本体：415 mm（最大幅）×195 mm（最大高さ）×565 mm（最大長さ） ケーブルバスケットなしプロジェクター本体：415 mm（最大幅）×195 mm（最大高さ）×487 mm（最大長さ）
通信	RS232入出力用D9端子×1 球形赤外線受光部×1
ノイズレベル	37dB未満
電源	力率安定化済みSMPS、90-254 VAC / 50-60Hz
消費電力	最大520W
電力損失	最大1775 BTU/h
重量	正味重量： 本体のみで12.9 kg/ 28.5 lbs 出荷重量： ・レンズなしで最大17.5 kg / 38.5 lbs ・レンズ込みで最大20 kg / 44 lbs
レンズシフト	QVDレンズ 電動垂直：-30%～+120%

生成日:09 Jul 2024

© 2024 Barco nv.(C) Barco. All rights reserved.（無断転載を禁ず。）書面による許可なく全部または一部を複製することは禁止されています。すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標、登録商標、または商号です。継続的な技術革新により、情報および技術仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様についてはwww.barco.comをご確認ください。

